

## 2 保護者の悩みに関すること

### (Q14) 子どもの育てにくさを家族が理解してくれない

子どもについて、「できないことが多い」、「育てにくい」と感じていても、周りの家族から「気にしすぎ」と言われたり、「甘やかしすぎるから、いつまでたってもできないのよ」と子育てのせいにされたりします。どうしたらよいのでしょうか。

#### どうしてそうなるの？

##### ①子どもの様子のとらえ方の違い（温度差）

○子どもと過ごしている時間やかかわり方の差が大きいため、子どものとらえ方に温度差がある。

##### ②障害に対する情報や知識の少なさ（差別）

##### ①専門機関をとおして、理解を促す

○夫婦の間で、どちらかが子どもの「気になる」ことや「育てにくさ」に気づいていない時は、二人で医療や専門機関へ相談に行って、一緒に説明を受けるようにします。

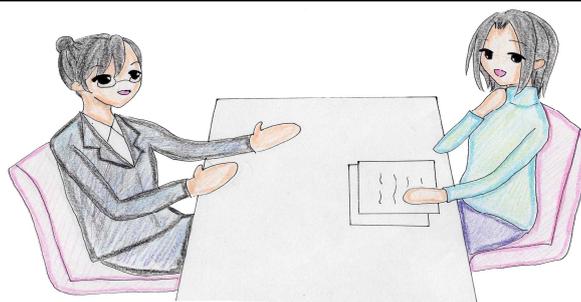
○祖父母や親せきへは、相談先や専門機関からの意見を参考に、夫婦と一緒に、説明するようにします。

##### ②兄弟姉妹にも気を配る

○大人はどうしても手のかかる子に目が向いてしまいがちです。

「ぼくのことはどうでもいいんだ」と他の兄弟姉妹が思わないよう、意識して接したり、目配り・気配りをしたりしながら、愛情を伝えられるようにします。時には、お手伝いをお願いし、家庭を支える重要な一員になってもらうことも大切です。

どうすればよいの？例えば



(Q15) 叱っても変わらないので、ストレスがたまる

思いどおりにならないことが多く、他の人よりもストレスが強いように感じます。

ストレスが溜まると、子どもを余計に叱ってしまい、後で反省するという毎日です。どうしたらよいのでしょうか。

どうしてそうなるの？

- ①何度言っても子どもに変容が見られない
- ②自分の子育てが否定されたように感じる

どうすればよいの？例えは

①ストレスの原因に目を向ける

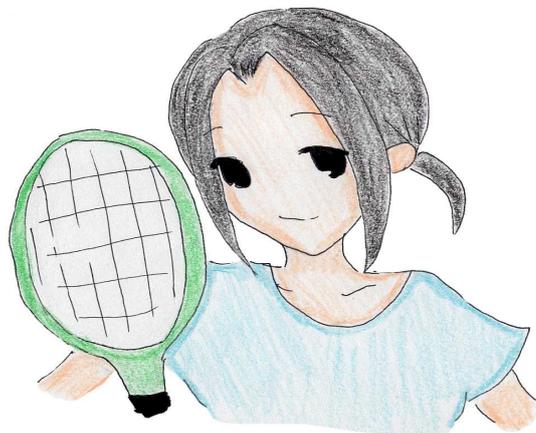
○思いどおりにならないことよりも、子どもができていることに目を向けるようにします。ほめることによって子どもの姿も変わり、感情的に叱ることによるストレスが軽減します。

②自分を大切にしている時間をもつ

○子どもと離れたり、趣味を楽しんだりする時間をつくるようにします。

③悩みを相談できる仲間や専門機関をもつ

○一人で抱え込まず、気軽に相談できる人や窓口をもつことが大切です。



(Q16) 他の保護者・子どもに自分の子どもの特性や障害について、どう説明してよいのかわからない

幼稚園や保育園の保護者に、子どものことをうまく伝えることができません。まわりのお母さんやお父さん方にわかってもらうには、どのように伝えたらよいでしょうか。

どうしてそうなるの？

- ① どう説明してよいのか、わからない
- ② 「自分の育て方が悪いのではないかと育児に自信が持てない
- ③ 園で、自分の子どもがトラブルの原因になっている場合、周りの子どもやお母さんたちの視線が気になる

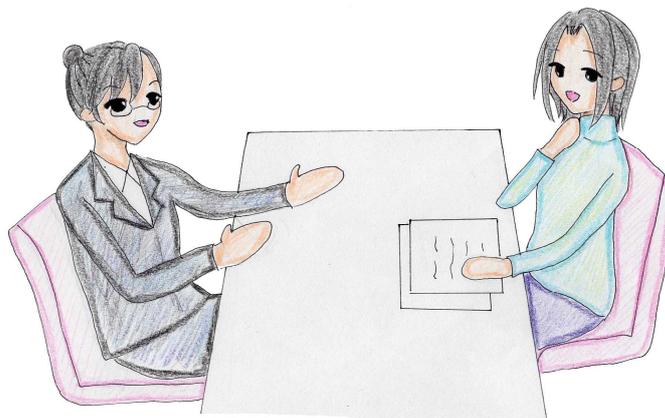
どうすればよいの？ 例え

① 子どもの通う保育園・幼稚園・認定こども園等の施設の先生に相談

○ 相談の際、「他の保護者に、自分の子どもの特性や障害について説明したい」との旨を伝えるとともに、「どう伝えたらよいか」を先生と一緒に考えるようにします。

② 同じような悩みを抱えた家族への相談

○ 地域には、親子の交流の場として「子育て支援センター」や「親の会」などがあります。さまざまな活動をとおして、同じような悩みを抱えた家族とつながることができれば、様々な子育てに関するアドバイスを得ることができます。



**(Q17) 小学校の入学について、どこに相談してよいのかわからない**

小学校入学について不安があります。どこに相談したらよいでしょうか。

**①相談できる場所**

- まず、在籍する幼稚園や保育園等に相談してみることが大切です。
- また、各市町村の教育委員会には、就学相談・教育相談等の窓口があります。

**②その他**

- 千葉県市町村母子保健担当課（保健センター）
- 千葉県総合教育センター（特別支援教育部） 電話 043(207)6025
- 千葉県子どもと親のサポートセンター 電話 043(207)6028  
（相談専用フリーダイヤル） 電話 0120(415)446
- 千葉県発達障害者支援センター（通称：CAS） 電話 043(227)8557

※千葉県教育庁特別支援教育課ホームページ参照

<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shien/index.html>

※平成27年3月に出版された「就学に関する情報編」を参照してください。

**公的な機関の職員には「守秘義務（秘密を守る義務）」が課せられています。『どうぞ、安心してご相談を！』**



【編著者】 平成27年度 早期相談支援・家庭生活Q&A検討チーム会議委員

NO	氏名	所属等	職名
1	宇野 彰	筑波大学 人間系 障害科学域	教授
2	黒川 君江	NPO発達障害支援ネットYELL	理事長
3	加瀬 幹生	千葉市発達障害者支援センター	所長
4	吉田谷 千江子	成田市こども発達支援センター	主査
5	利根川 美恵	市川市立南行徳幼稚園	園長
6	杉森 信幸	めぐみ幼稚園 (全千葉県私立幼稚園連合会常任理事)	園長
7	横井 信子	佐倉市立佐倉保育園	園長
8	服部 明子	私立府馬保育園	主任保育士
9	山口 祥子	柏市立教育研究所	指導主事
10	二瓶 加珠子	市原市教育センター	指導主事
11	中島 友加	千葉県千葉リハビリテーションセンター	上席心理発達治療士
12	高橋 咲子	県発達障害者支援センター	主任相談員
13	細川 雅彦	東葛飾教育事務所	指導主事
14	佐々木 操	南房総教育事務所	指導主事
15	石井 尚美	南房総教育事務所	指導主事
16	青木 ゆかり	県総合教育センター特別支援教育部	研究指導主事
17	染井 久未子	総務部 学事課 幼稚園振興班	主査
18	浅井 真由美	健康福祉部 児童家庭課 保育推進班	副主幹
19	小原 慶太	健康福祉部 障害福祉課 療育支援班	副主査
20	菅谷 忠由	教育振興部 生涯学習課 学校家庭地域連携室	副主幹
21	松井 小百合	教育振興部 指導課 教育課程室	指導主事
22	畔蒜 秀彦	教育振興部 特別支援教育課 教育支援室	主幹兼室長
23	吉村 忠広	教育振興部 特別支援教育課 教育支援室	指導主事
24	根本 敦	教育振興部 特別支援教育課 教育支援室	指導主事
25	伊藤 康弘	教育振興部 特別支援教育課 教育支援室	指導主事
26	木内 靖	教育振興部 特別支援教育課 教育支援室	指導主事

(イラスト作成協力) 吉村 育恵

## 【参考・引用文献】

- 1) 千葉県教育委員会(2000)：「行動面に障害のある子どもの理解と指導」
- 2) 千葉県教育委員会(2014)：「発達障害の可能性のある幼児への支援」  
<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shien/index.html>
- 3) 千葉県教育委員会(2015)：「保護者向け早期相談支援Q&A ～就学に関する情報～」  
<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shien/index.html>
- 4) 岩手県発達障がい者支援体制整備検討委員会・広域特別支援連携協議会（発達障がい児（者）及びその家族への支援冊子作成委員会）（2012）：「いわてこども発達支援サポートブック」
- 5) 国立特別支援教育総合研究所：発達障害教育情報センター公式ホームページ：「発達障害のある子どもの支援に役立つQ&A」  
<http://icedd.nise.go.jp>
- 6) 政府公報オンライン：あなたの相談窓口ナビ（お役立ち情報）：「発達障害って、なんだろう？」  
<http://www.gov-online.go.jp>
- 7) 東京学芸大学特別支援教育時代の教員養成システムの開発推進委員会（2011）：「子どもへの支援 ～どうしてそうなる？どうすればよい？～」